

英語サマースクール

小学校と幼児教育施設で実施しました

公民館では、毎年7月と8月の約2カ月間、「英語サマースクール」を開催しています。

サマースクールは、夏休みの期間、小野町内の全ての小学校と幼児教育施設を訪問して、子どもたちに簡単な英会話を教えたり、ゲームや歌などを通して英語に親しんでもらい、国際理解を深めることを目的として実施するものです。

今年も、ジェイソン・チェンさんとエミリー・シンプソンさんの二名をお迎えし、子どもたちに楽しく英語の指導をしていただきました。どちらの先生も、大学で日本文化を勉強していたので、とても日本語が上手です。お二人に、小野町での感想を日本語で書いていただきました。



エミリーさん(左)とジェイソンさん(右) 中央さくら保育園で

ジェイソン・チェン

僕とエミリーさんは、7月13日に日本に着きました。日本での生活は初めてなので、飛行機から降りた時、ちょっと不安がありました。でも、小野町のみなさんは優しく、温かく迎えてくださったので、早く慣れることができました。

僕は、子どもの頃に旅行で何日か日本に来ただけで、経験があまりなくて、文化も習慣も全然分かりませんでした。それに、日本語はとても下手なので、いつも間違っていました、公民館のスタッフやホストファミリーのみなさんには本当に迷惑をかけた。

サマースクールでは、色々な学校で教えました。子どもたちはいつもがんばって、一緒にたくさん英語を勉強しました。

授業では、あいさつや、数や、色々なことを教えました。日本語もみんなに教えることも、まだまだ下手なので、いつも元気な子どもたちには本当に助けてもらいました。学校の校長先生や先生たちにも親切にしてください、本当にありがとうございました。

小野町のサマースクールは、とても素晴らしいことだと思います。アメリカでも、このようなプログラム



浮金小学校で

はあまりありません。子供は、小さければ小さいほど、外国語を覚えやすいので、小学校での英語の経験はこれからとても彼らの役に立つと思います。

小野町の町民は、みなさんとても優しく、親切です。小野町の motto は「笑顔とがんばりの町」ですね。これを知った時、本当にこのとばの通りのみなさんだなと心から感じました。

僕とエミリーさんは、アメリカに帰ってから、小野町のみなさんのようにいつも笑顔でがんばれるようにしたいです。

僕たちは、小野町にいる間、とても楽しく過ごすことができました。みなさん、お世話になり本当にあり

がとうございました。

エミリー・シンプソン

私とジェイソンさんは、これまで子どもたちに英語を教えた経験がないので、小野町に来て初めはとても緊張しました。しかし、小野町のみなさんは本当に優しくして下さって、私達はとてもありがたかったです。

私達は小野町にいる間、ホームステイをしていましたが、ホストファミリーのみなさんや公民館のみなさんをはじめ、とても親切にしてください、私達が日本語や日本の習慣のことで間違っても優しく教えてくれて、小野町のみなさんはとても素晴らしいと思います。

英語の授業の時も、最初は慣れなくて良い教え方ができなかったのですが、だんだんと楽しくできるようになりました。子どもたちは、難しい英語を一生懸命に勉強してくれて、英語を使ってゲームしたり、歌も歌ったりしてくれました。そして子どもたちは、いつも色々な質問を私にしてくれて、ことばだけではなくてアメリカの文化にも興味を持ってくれたようなので、とてもよかったです。

英語の勉強だけでなく、国際的なふれ合いとコミュニケーションができたことが、とてもうれしかったです。

小野町のみなさん、心から「ありがとうございました。」